



東京学友同窓会会報

第49号

生涯学習-出会い ふれあい 紡ぎあい-



= CONTENTS =

東京学友同窓会会長就任あいさつ	P2
東京渋谷学習センター所長あいさつ	P2
第32回定時総会報告	P3
行事案内：鬼子母神と飛鳥山の三つの博物館を訪ねて、	P4
新春芸能鑑賞会のお誘い、地域交流会・文京サロン	P4
研究成果発表会の開催報告	P5
ホームページのご案内、メール会員の募集のご案内	P6
「会員だより」「同窓会入会・役員募集」「投稿のお願い」	P7
「事務局だより」「叢書・バッジ販売のお知らせ」「編集後記」	P8

会長就任のご挨拶

放送大学東京学友同窓会

会長 宇田川 孝男



令和4年4月29日開催の東京学友同窓会総会におきまして、新会長を拝命いたしました、宇田川孝男です。何卒よろしくお願い申し上げます。

また、同総会におきまして、新たな役員体制もスタートいたしました。役員全員が新たな気持ちをもって、東京学友同窓会を新生し、東京学友同窓会の目的である「生涯学習の理想の実現を目指し、放送大学との情報を共有しつつ、会員の親睦と放送大学の発展のために寄与及び協力すること」の実現に向け、常に前向きに取り組む、邁進していく所存です。

東京学友同窓会では、これまで様々なイベントを行い、会員の皆様には多くのご参加をいただき、交流を深めてまいりましたが、この2年間は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、各種イベントの中止を余儀なくされ、ようやく昨年、コロナ禍が始まって以来初めて11月に秋季行事「トーベ・ヤンソンこどもの国」へのハイキングを行い、今年2月には会員交流行事として、『文京サロン』をオンラインで行いました。いまだコロナ禍の収束がみえませんが、限られた中で出来る限りのことを行っていきたいと思っております。

今後とも会員の皆様のご支援とご協力を賜りつつ、会員の皆様にとって意義のある東京学友同窓会を築き上げて行きたい所存です。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

SHIBUYA STYLE 2022

放送大学東京渋谷 SC

所長 山室 恭子



同窓生のみなさま、はじめまして。

この4月に渋谷学習センターの所長に着任しました山室です。前職は東京工業大学、すなわち理系王道の大学ですが、なぜか専門は江戸時代の歴史です。好きな将軍

は綱吉さん。

さて、この夏、放送大学はひとつ大きな挑戦をしました。今まで会場で実施していた単位認定試験をえいやと Web 上にお引っ越し。学生さんは自宅からパソコンでアクセスし、マークシートの代わりに画面上でポチポチと正解をクリックして送信すれば受験完了です。50分間の時間制限はありますが、テキスト見ほうだいですし、何より期間内であれば夜中早朝いつ受験しても良いので、もう休暇をとって遠い試験場まで行かなくて良くなりました。コロナ禍が後押しした変革です。

そんな変革まっさいちゅうの現場に着任したので、渋谷 SC でも何か新しい挑戦ができないかなと、スタッフさんたちと鳩（＝まなびー）首協議して、よしこれで行こう！と「ライブ Web 授業」にターゲットを定めました。Zoom で実施する放送大学の新しい授業カテゴリーに全国 50 の学習センターに先駆けて挑戦です。キャッチコピーは「SHIBUYA de ライブはじまるよ♪」

これもコロナ禍の後押しで Zoom というオンラインでのコミュニケーション・ツールが一挙に普及し、大学の会議などもぐっと効率的になりました。ただ授業はやっぱり対面でないとね、という古い考えはまだまだ教育現場で根強いのですが、ほんとうに授業は「聖域」でしょうか？ 私自身、板書からパワーポイントへの変化を現場で経験し、豊富な情報をビジュアルですっきり伝えられる新ツールの恩恵に浴してきました。ならば、今度もこの Zoom という新ツールに乗っかって新しい授業形態を羽ばたかせることができるのでは？ 面接授業の下位互換＝代用品に終わらない新天地を拓いてみたい。

トレンドの最先端をゆく SHIBUYA STYLE、相棒は「渋谷まなびー」。さて新米所長の挑戦はどうなりますことやら。続報は次の機会に。

第 32 回定時総会報告

第 32 回定時総会を、令和 4（2022）年 4 月 29 日 13 時 35 分～14 時 35 分、オンラインにより開催いたしました。報告事項 2 件、審議事項 3 件の議案はすべて承認されました。

なお、本総会の定足数は、出席者数 19 名、委任状提出者数 277 名の合計 296 名であり、会則第 7 条により、本総会は総会員数 1,030 名×1/10=103 名を上回り成立となりました。

出席者数：会員数 1,030 名（令和 4 年 3 月 31 日現在）
出席会員数 19 名、委任状数 277 名
合計 296 名

※会則第 7 条により成立

議案：

- 第 1 号議案 令和 3（2021）年度活動報告【報告事項】
- 第 2 号議案 令和 3（2021）年度収支計算書報告及び監査報告【報告事項】
- 第 3 号議案 令和 4（2022）年度活動計画について【審議事項】
- 第 4 号議案 令和 4（2022）年度収支予算書について【審議事項】
- 第 5 号議案 令和 4（2022）年度役員の選任について【審議事項】

■令和 4 年度新役員体制

本総会において、会長の交代並びに役員の退任・新任により、令和 4 年度の役員体制は以下のとおりとなりました。

会長	宇田川 孝男	役員	砂川 久子
副会長	小瀧 千春	役員	大野 和子
副会長	井川 水史	役員	堀内 晃代
事務局長	荒井 知子	役員	大坪 力基
監事	岩田 稔	役員	佐藤 弘泰
監事	山田 健太郎	役員	木村 寛子
会計担当	足立 昭子	役員	内田 しげ
役員	西岡 進	役員	柳澤 一義
役員	藤田 豊	役員	田中 千津子
役員	浅野 佐保子	役員	大林 譲
役員	諏訪 陽子		

■令和 3 年度の収支計算書

収入においては会費納入率が低く、支出においてはコロナ禍による会議や行事の中止により予算執行ができない状況でした。

【収入の部】			
科目	予算額	決算額	摘要
前期繰越金	64,251	64,251	
入会金	30,000	23,000	
会費	800,000	785,000	
雑収入	100,000	97,167	寄付金等
活動引当金戻入	400,000	0	
合計	1,394,251	969,418	
【支出の部】			
科目	予算額	決算額	摘要
通信連絡費	3,000	22,210	切手・郵送等
事務消耗品費	80,000	2,792	事務消耗品購入費
会議費	100,000	0	
交通費	20,000	4,800	役員交通費支給
総会費	100,000	175,702	総会資料作成送付等
会報発行費	350,000	279,569	
行事費	30,000	3,986	
組織強化対策費	50,000	33,518	
生涯学習費	80,000	0	入学、卒業祝賀会支援
HP 検討費	20,000	0	
学園祭費	30,000	0	
OA 機器購入費	300,000	312,084	パソコン購入等
雑費	25,000	0	振込手数料、講習費
30 年記念行事費	100,000	0	
予備費	30,000	0	
小計	1,318,000	834,661	
次期繰越金	76,251	134,757	
合計	1,394,251	969,418	

（宇田川 記）

行事案内

『鬼子母神と飛鳥山の三つの博物館を訪ねて』

【開催日】2022年11月5日（土）

【集合場所】JR山手線大塚駅改札口

【集合時間】10時

【申込先】ouj.tky@gmail.com

担当：諏訪：090 - 3476 - 0645

大野：080 - 5521 - 5388

*申込時は、氏名・電話番号をお知らせください。

【申込締切】2022年10月末日

コロナ禍ではありますが、都電で行く秋の散歩を楽しんでみませんか。鬼子母神は子育ての守護神として親しまれています。また、飛鳥山公園は江戸時代から桜の名所として知られています。「紙の博物館」「渋沢資料館」「北区飛鳥山博物館」が有り、近年大河ドラマにもなりました近代資本主義を日本に根付かせた渋沢栄一の自宅あとの青淵文庫や国の内外の賓客をもてなした晩香廬など見学致します。



鬼子母神



青淵文庫

- ① 各自用意：弁当&飲み物 敷物（食堂有）
- ② 入館料：渋沢栄一資料館 300円
王子製紙 紙の博物館 400円
北区飛鳥山博物館 300円

（大野 記）

新春芸能観賞会のお誘い

コロナ禍により中止をしておりました皆様お楽しみの新春芸能観賞会を今年度は行いたいと思います。皆様 奮ってご参加下さい。

【開催日】2023年2月11日（土・祝）

【集合場所】国立演芸場（地下鉄 永田町又は半蔵門）

【集合時間】12時30分 国立演芸場ロビー（開演13時）

【演目】落語・漫才または鹿芝居

【会費】1,600円（諸経費含む）

【申込先】ouj.tky@gmail.com

担当：諏訪：090 - 3476 - 0645

大野：080 - 5521 - 5388

【申込締切】2023年1月27日（金）先着40名

振り込みをもって参加とします。（返金不可）

【振込先】ゆうちょ銀行 記号=10130・番号=56954441

口座名=放送大学東京学友同窓会

※ゆうちょ銀行以外の金融機関から振り込みの場合

店名=〇一八 店番=018

種目=普通預金 口座番号=5695444

口座名=放送大学東京学友同窓会

（振込票に氏名・年令・電話番号をご記入願います）

*コロナ対策のため、会場内の飲食は禁止となっております。

（諏訪 記）

地域交流会・文京サロン

会員相互の交流を図りたい、けれど・・・

東京学友同窓会では、コロナ前までは地域交流会や文京サロンを毎年度実施し、会員相互の交流を図って参りました。昨年度もコロナ禍による行動制限で多くの行事が中止となる中、今年2月に「香料ってなあに？調香師ってどんな人？～商品の香りができあがるまで～」というテーマで、オンラインでの文京サロンを開催しました。

今年度、交流推進委員会としては会員相互の対面での交流を企画し実行したいと考えています。人間が得る情報の大部分は視覚と聴覚からなので、講演会や講義はオンラインでも実施できます。しかし、オンラインと対面では決定的な違いがあります。対面では、意識するしないにかかわらず、視覚や聴覚以外に、その場の風の流れ・気温・湿度・鳥やさえずり虫の鳴き声といった雑音・漂ってくる匂い・誰かの視線などなど、場の雰囲気・環境があり、それらを五感が一体となって捉えることにより「そこに居る」感覚が作られ、記憶として残っていくのではないのでしょうか。人の交流は、そのような状況で始まり、育まれるのだと思います。

この原稿を書いている時点では、重症化率が低いもののコロナ第7波が急拡大し、交流行事の企画を立てにくい状況です。しかし、今後の様子を伺いながらではありますが、会員の皆さまが互いに場の雰囲気を共有できる対面での交流会を企画したいと考えています。

（藤田 記）

『研究成果発表会』開催報告

＝ 発表者と研究テーマ ＝

2022 年 8 月 7 日（日）に、東京文京学習センターと東京学友同窓会の共催により、『研究成果発表会』を開催いたしました。

この度の開催にあたっては、第 1 回の研究成果発表会ということで、今年の 2 月より、定期的に東京文京学習センターと東京学友同窓会で綿密な企画検討を行ってきました。5 月には発表者が決まり、ポスターを作成し、6 月には会場参加者の申し込みを受け付け、そして一週間前に発表者と主催者との事前打ち合わせを行い、無事に開催に至ることができました。ただし、残念なことに、本来は対面開催を切に願って進めてきたのですが、新型コロナウイルスの感染拡大により、急遽、ZOOM に切り替えての開催となり、それでも 120 名の方々にご参加いただき、ここにあらためてお礼申し上げる次第です。

研究成果発表会は、東京学友同窓会の宇田川会長が放送大学大学院教育支援者ということから司会を行い、タイムキーパーも井川副会長と大林役員が担い、同窓会と東京文京学習センターが一体となって進行しました。

すべての発表を終えた後、東京文京学習センター所長の林先生よりご挨拶をいただきました。

今回の発表者は 9 名、令和 3 年度に卒業論文、修士論文及び博士論文を提出した方から応募いただきました。9 名の方の研究はどれもが大変興味深いものであり、学部のコース、大学院のプログラムを横断した研究題目が揃い、有意義な研究成果発表会となりました。また、それぞれが細かく調査分析され、研究の目的及び背景から結論に至るまで、しっかりとまとめられており、大変勉強になりました。

この研究論文発表会の目的は、広く多くの学生あるいは卒業生などに発表することで、研究成果の共有と学びを深め、生涯学習の一環として、また、これから卒業研究や修士論文などに取り組む学生への一助となることを期待するものであります。

来年度も是非とも開催したいと思いますので、よろしく願いいたします。

最後に、この研究成果発表会の開催にあたり、多くのご支援とご協力をいただきました東京文京学習センターの皆様に感謝申し上げます。

（宇田川 記）

佐瀬ひとみ	卒論	「欧米における緑色に対するネガティブなイメージはどこから来たのか」
下條 隆史	卒論	「東証マザーズ売上高上位 100 社の特許出願データに基づく企業の発明推移と 傾向の考察」
内堀 淳一	卒論	「地元紙で見る教員の信用失墜行為について」
柳本 英樹	修論	「定年期キャリア移行を通じた肯定的展望成立プロセスの探索」
引地 路子	修論	「グリーンケア活動を意味づけていくプロセスについて：若手心理職へのインタビュー調査から」
鈴木 裕香	修論	「欧化政策における洋装の受容：宮中における洋装化を中心として」
及川 悦子	修論	「流出した日本美術：明治期の文化財保護」
平岡 栄一	修論	「オーケストラ指揮者の仕事について：名演奏が成立する時、その演奏にはどのような現象が生じているのか」
井出 里美	修論	「肢体不自由児教育における重度障害者用意思伝達装置活用の現状と課題」

放送大学へ入学・再入学しませんか 2022 年度第 2 学期入学生募集 (2022・6/10～9/13)

放送大学は「教養学部教養学科」のみの単科大学で入学試験はありません。興味ある授業科目を自由選択（1 科目でもよい）して、好きな時間にテレビやラジオ、インターネット配信の視聴で学べます。TV は BS231/232、ラジオは BS531ch・Radiko による視聴となります。オンライン授業も開設されました。大学卒業（学位取得）を目指すだけでなく、大学院博士課程でキャリアアップや生涯学習、資格取得など目的に応じて学び方はいろいろあります。

面接授業では指導力豊かな教授陣、講師陣と直接触れ合うことができるのも魅力の一つです。

素晴らしい環境の東京文京 SC、利便性抜群の東京渋谷 SC キャンパスライフがあなたをお待ちしております。

コロナ禍自粛生活は自宅でじっくり学べるチャンスです。興味ある科目を 1 科目探してみませんか。



東京学友同窓会では 2016 年 10 月から新しい HP を開設して、行事予定・行事報告などをお知らせするとともに、過去に発行された会報や設立 30 周年記念誌の閲覧、行事などの参加申込、お問合せ、会員情報の変更などが、ネット上からできるようにしています。

コロナ禍でしばらく同窓会活動も制限せざるを得ない状況でしたが、今年は久しぶりにいろいろな行事予定も掲載できると思います。またこれまでの行事報告の写真の中で、懐かしいお顔に出会うこともあるでしょう。

HP をご覧になるには、インターネット閲覧ソフトを立ち上げて

① 放送大学東京学友同窓会 で検索するか

② <https://tky.ouj-dosokai.net/> と直接入力するとアクセスできます。

会員からの投稿欄も設置していますので、ぜひ一度訪問してみてください。

（HP 委員会 浅野 記）

HP【会員の広場】より投稿のお願い

会員の皆様には日頃行事のご案内やお知らせを HP でご覧いただいている事と思います。

その時は是非「会員の広場」にお立ち寄りくださいますようお願い致します。

会員の皆様の意志疎通の場として活用いただき、楽しい「会員の広場」にできたらと願っています。

いろいろなご趣味をお持ちの方も大勢いらっしゃると思います。楽しい趣味のお話や作品等々、どの様なことでも結構です。発表の場として皆様のご利用をお待ちしています。特に形式は問いません。皆様の沢山のご投稿を、心よりお待ちしております。

投稿先：ouj.tky@gmail.com

（HP 委員会 大野 記）

「メール会員」募集のご案内

東京学友同窓会では、会員の皆様に“お知らせメール”（メーリングリスト）を使って行事案内や学友同窓会活動に関する各種のご連絡を行う運用を開始し、本年 2 月には「文京サロン」の開催案内をいたしました。

この“お知らせメール”には既に約 120 名の会員にご登録いただいておりますが、今後も、“お知らせメール”を受信することができる「メール会員」を、下記要領で募集いたします。

会員の皆様のご応募をお待ちしております。

①送信先：東京学友同窓会の宛先メールアドレス

ouj.tky@gmail.com

② メール題名：「メール会員への応募」

③ 必須記述内容：「会員のご氏名」

（情報管理委員会 井川 記）

会員だより

会員の皆様からのコメントをご紹介します。

（敬称略）

* 長引くコロナ禍に同窓会の皆様との交流が途絶えてしまったことは残念でなりません。今年度こそは何かしらの行事に参加出来ればと願っております。

（今井 美佐子）

* 感染の脅威のなかで、会員の為のお仕事をしていただいて感謝のみです。ありがとうございます。会報を手にした感触、例年通りなのにこの喜びは！！コロナ収束を願うのみです。

（松沢 宏子）

* 「放送大学」は私にとって自己確認作業の入り口…でした。家族の介護（入院中の故父や兄）などで一般社会（の方々）と遊離していた日々、大学の存在を知り入学。様々な人達と出会い、学業に励んで自信を掴み人として成長したと自負しています。

「人生の素敵な一ページ」。

（松代 恵）

* 齊藤会長他、辞任される役員の皆様、大変おつかれ様でした。これ迄のご活躍に感謝と敬意を表します。新加入者が年々少なくなっているようですが、会の発展を祈念致しております。私は緑内障で右目失明、左にメガネをかけたりはずしたりの生活。簡単なメールは友人らとしておりますが、多くの文は解読困難、紙面はゆっくり可ですが…。（石森 陽子）

* いつもお世話になっております。ゆうちょ銀行の手数料が大幅に上がっているため、会費を数年分で納入できればよいと思います。ご検討よろしく願います。昨年（2021 年）の社会保険労務士（社労士）試験に合格しました。放送大学で勉強してきたことが大変役に立っていると思います。（野口 尚志）

* 宮本所長の退任の辞、野口悠紀雄氏の記事引用に同感、昔をなつかしく思っています。私は過去 28 年間学生として在籍させてもらい学びの機会を多くいただきました。最高の贅沢だったと思いますが、今は、継続ままならぬ状態で寂しく思いながら、日々かろうじて生き長らえております。

（中 美智子）

* 役員の方々には大変お世話になります。同窓会の会員でいられること、うれしくいつも感じております。

（外村 昌子）

（田中 記）

東京学友同窓会入会及び役員募集のご案内

同窓会入会：放送大学で孤独な勉学に励んでこられた同窓生の憩いの場「同窓会」に入会し、楽しい活動に参加して仲間作りをしてみませんか。学友同窓会という名称通り学生の方も入会できます。

入会金 1,000 円 十年会費 1,000 円

入会された方には

◆東京学友同窓会会報（8 月・3 月発行）配布
◆各種行事のご案内（総会、講演会、文京サロン、春秋季行事、学園祭、卒・修・博論発表会など）お知らせメールで発信いたします。

<詳細は「東京学友同窓会ホームページ」検索>

役員募集：同窓会・放送大学発展のため、また会員の親睦のために役員として共に活動しませんか。皆様のお力（会計・会報編集・立案他）を是非お貸し下さい。ご応募お待ちしております。

ご希望の方は事務局までご連絡ください。

<http://tky.ouj-dosokai.net/>

連絡先：ouj.tky@gmail.com

投稿のお願い

会報編集部では会員の皆様からの投稿をお待ちしております。

例：旅行記・趣味・ユニークな活動・体験談・リモートワーク・コロナ禍の生活・トピックス等々。

皆様のご投稿で会報がより面白く、楽しくなることでしょう！

宛先は下記①会報編集部又は②メールアドレスまでお願いいたします。（担当 小瀧）

宛先

① 〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1

放送大学東京文京学習センター事務室気付

東京学友同窓会会報編集部宛

② E-mail: ouj.tky@gmail.com

事務局だより

コロナ禍3年目の夏。海の日3連休の行楽地は人出で賑わい、結果、全国的に新規感染者数が連日10万人を超え、再び深刻な事態を迎えています。

長引くコロナ禍で会員の皆様からは行事の開催を待つ声が届いており、学友同窓会も復活に向け動き始めていた矢先でした。皆様、ワクチン、換気、マスクを徹底し猛暑にも負けないでお健やかにお過ごしください。

事務局は会員の皆様との連絡窓口です。ご意見・ご質問・お便りなどをお寄せください。

新入会員紹介（2022.1～2022.6入会者）

（敬称略）

内堀 淳一	近藤 幸一	有馬 景一郎
大林 譲	大野 セイ子	多田 一正
小崎 資広	蜂谷 洋行	八田 由利子
林 紳一郎	須貝 郁子	宝池 隆史
澤本 東彦	曾田 義春	伊藤 とよ子
多羅尾 文子	竹平 光江	羽倉 久子
今田 敏弘	林 陽子	小林 文
村本 昌代	上里 智子	佐藤 友之
井上 麻紀子	橋本 知子	波多野 栄子
鈴木 良子	木戸 美代子	森田 隆夫

会員数：902名（2022年08月現在）

お知らせ

大川文子様、住田澄枝様、他1名様よりご寄付をいただきました。

年会費納入のお願い

2022年度の年会費未納の方に「払込取扱票」をお送りしています。ゆうちょ銀行通帳、またはATMからのお振り込みをお願いいたします（すでにお振込み済みの方はお許しください）。

【注】年会費を2年滞納されますと会員資格を失うことになりますのでご注意ください。

郵便振替口座

放送大学東京学友同窓会

00180-5-673725

事務局連絡先

放送大学東京学友同窓会

〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1

放送大学東京文京学習センター事務室気付

ホームページ：<http://tky.ouj-dosokai.net/>

連絡先：ouj.tky@gmail.com

*住所変更等された方は上記までご連絡ください。

（荒井 記）

放送大学叢書及び放送大学
オリジナルバッジ販売のお知らせ

*販売日：奇数月の第2土曜日（原則）13時～14時
入学・卒業・学園祭時など

*場 所：東京文京学習センター

2F 講義室1の前、その他

1) 叢書(47種) 販売：市価の約2割引き

2) 放送大学オリジナルバッジの販売

・オリジナルピンバッジ 500円

・まなびーピンバッジ 500円



どうぞお立ち寄りの上ご購入ください。

但し、コロナ禍のため当分の間販売未定です。

編集後記

「ゆく川の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず」（方丈記）

今年度、当同窓会は会長交代により新体制となりました。それに伴い、編集委員も新メンバーを迎え、「会員の皆様に期待していただける魅力ある会報」を目指し、更に励んでまいります。

未だに収束しないコロナ禍のため、ZOOMによる編集会議（写真下）を重ね、今号は表紙をリフレッシュいたしました。

東京名所巡りシリーズ第1回は「青空にそびえるビル群と東京駅」です。次回は何処に旅するやら、どうぞご期待ください。（小瀧 記）



上段左から小瀧千春・井川水史・田中千津子

下段左から大野和子・浅野佐保子・宇田川孝男

発行：放送大学東京学友同窓会 編集：会報編集委員会 発行責任者：宇田川 孝男

〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1 放送大学東京文京学習センター事務室気付

連絡先：ouj.tky@gmail.com